

コラム⑤ 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援

出産や育児は人生における大きなライフイベントで、喜びとともに不安もあると思います。そんな時はひとりで抱え込まず、相談できる場所で不安や悩みを相談することが大切です。

区では「子育て世代包括支援センター」の機能設置により、妊娠・出産・子育ての相談に応じています。母子保健施策と子育て施策を一体的に提供するために地域の保健医療や福祉の関係機関などと連携を図りながら業務を行っています。

特に支援を必要とする家庭に対しては、妊娠届出時の妊婦面接などをきっかけに電話連絡や訪問など、関係機関と連携しながらよりきめ細やかに家庭に寄り添った支援を行います。

区に勤務している「保健師」をご存じでしょうか。

保健師は、からだやこころの相談を受ける、“地域の看護師さん”です。区内4か所の保健所（地域健康課）におり、区民の健康維持・増進を目的として、民生委員などの地域の支援者とも協力しながら、幅広く相談をお受けしています。区内で出産・育児の経験がある方は、「妊婦面接」、「すこやか赤ちゃん訪問事業」や「乳幼児健康診査」などで、お話されたことがあるかもしれません。お気軽にお話できるよう、ご相談は各保健所の窓口のほか、電話でも受け付けています。

また、「大田区子育て応援メール」として、妊娠中の方や就学前のお子さんがいるご家族の方が安心して出産や子育てができるように、おなかの赤ちゃんやお子さんの成長の様子、健康・食事などのアドバイス、子育てサービスなどについて、お子さんの年齢に合わせて情報をお届けするサービスを実施しています。

子育て家庭が孤独な子育てに陥らないよう、区では引き続き支援を進めてまいります。



アカウント名：大田区



子育て応援メールチラシ